

JCI 四国支部

コンクリートの強度に及ぼす養生条件に関する研究委員会 第3回 議事録

1. 日時：2012年6月22日（金）16：00～18：00
2. 会場：BASF ポゾリス高松営業所会議室
3. 出席者：水越（委員長、香川高専）、古田（香川県生コン工組）、吉川（BASF ポゾリス）、喜多（住友大阪セメント）、井上（中讃協業生コン） 東山（アサノ五色台工業）、石井（オプザーバー、四国総研）の各委員（計7名）
4. 配付資料
 - ・資料3-1：第2回委員会議事録
 - ・資料3-2：インキュベータの外観写真
5. 議題および議事概要
 - 5-1 第2回委員会議事録の確認
 - ・前回議事録の確認が行われ、承認された。
 - 5-2 実験計画の詳細検討
 - (1) 出荷する生コン工場を決定した。
 - (2) フライアッシュ（FA）配合を決定した。
 - (3) 細孔径分布は FA 配合を実施する標準期で実施することとし、標準期の封緘養生温度を20℃にするなど、実験計画を見直した。
 - (4) 養生方法を確認した。
 - (5) 温度および湿度測定箇所を決定した。
 - (6) フレッシュコンクリートの試験項目を確認した。
 - (7) 7/25（水）に実施する夏期試験のスケジュールの詳細を決定した。
 - (8) その他
 - ・供試体の管理方法および圧縮強度・静弾性係数試験時の載荷方法を確認した。
 - (9) 標準期試験日および次回委員会の開催日を予定した。
 - ・標準期の試験を H24 年 10 月 30 日(火)、9 時～実施することとした。
 - ・第 4 回委員会を H24 年 10 月 16 日(火)、15 時～17 時、住友大阪セメント社にて開催することとした。

以上
(文責) 水越